

岩国総合高校だより

「見つけよう夢 見つけよう未来」

発行日 平成29年(2017年)6月28日
発行者 山口県立岩国総合高等学校
校長 金石芳朗
TEL 0827-31-6155
HP <http://www.iwakunisogo-h.ysn21.jp>

力と心を合わせて全員が一致団結、魂を燃やした運動会！

素晴らしい青空と心地よい清風に恵まれて、6月10日(土)に運動会を盛大に開催しました。生徒たちは、今年度のテーマ「戮力協心(りくりよくきょうしん)～燃えろ！総合魂～」の通り、全員が力と心を合わせて一致団結し、総合生としての魂を燃やして力を出しきりました。

今年度は、開催時期を例年の9月から6月に変更しました。また、新たに生徒会が企画した借り物競争を行いました。どの競技も盛り上がり、たくさんの拍手を頂きました。来校された保護者や地域の皆様、お世話になりました。



大人気のファッションラリー



ゴールまで全力疾走



心を込めてパス 借り物競争



力を合わせて せーの！

「やまぐちエコリーダースクール」として力強く「行動宣言」！

5月29日(月)、週頭朝礼において体育館で、今年度、本校がやまぐちエコリーダースクールとして取り組むことを、生徒会、家庭クラブ、部活動、それぞれの代表者が合同で全校生徒と全教職員の前で、以下のとおり力強く「行動宣言」を表明しました。

行動宣言

山口県立岩国総合高等学校

- 生徒会…「地域清掃ボランティアに参加します」「有志ボランティアに参加します」「ゴミの持ち帰りを実施します」「授業ごとのエコリーダーによる電源のオフをチェックします」
- 家庭クラブ…「藤生駅周辺の清掃活動及び藤生駅のトイレ清掃を行います」「モロヘイヤ栽培による緑のカーテンづくりを行います」
- 部活動…「定期的に地域清掃ボランティアに参加します」「海岸清掃ボランティアに参加します」「錦帯橋周辺のゴミ収集活動に参加します」「落ち葉拾いボランティア活動を行います」

これらの取組を通して、環境問題やエネルギー・資源の問題について理解を深め、地域のボランティア活動や清掃活動等を行い、地域貢献に一層取り組みます。

今後とも、学校・家庭・地域で連携して持続可能な社会づくりを推進していきたいと思っておりますので、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



代表者の行動宣言

剣道部 中国高校選手権に出場

4月に行われた中国高等学校選手権県予選の女子個人の部で、優秀な成績を収めた剣道部の武藤由希子さんが、6月16日(金)から18日(日)に、山口県立下関武道館で行われた第63回中国高等学校選手権大会に出場しました。

強豪校相手に善戦をしましたが、あと一步で駒を進めることは叶いませんでした。



【6月下旬・7・8月の予定】

- 6月29日(木)～7月5日(水) 第2期考査
- 7月13日(木) 1年 学校見学(広島)
- 7月14日(金) 壮行式
- 7月20日(木) クラスマッチ
- 7月21日(金) 夏休み前全校集会
- 7月24日(月)～7月31日(月) 保護者会
- 8月22日(火) 登校日
- 8月23日(水) 中学生体験入学
- 8月28日(月) 夏休み明け全校集会



「人間関係をよくして高校生活を豊かにしよう」

本日の話は「人間関係をよくして高校生活を豊かにしよう」という話です。

1年次生の皆さんは、先週ピアセミナーに参加して、新しい友だちができたり、これまで友達だった人とより親しくなることができたりしたのではないのでしょうか。また、2・3年次生はクラス替えや新入生の入学などによって、新しい友達や新しい後輩ができたのではないのでしょうか。

一方で、友達やクラスメイトなどとのやりとりの中で、苦勞したり、いやな思いをしたりしたことはなかったでしょうか。高校時代に人間関係をよくする力を培っておくことは、今後の皆さんの人生において大切です。そのため、本校では、運動会、総合祭、修学旅行、ピアセミナーやホームルームや部活動などにおいて、人間関係をつくる機会を設けています。

このような機会を設けることも大切ですが、やはり、日常でどのような行動を取るかが重要です。私がこれまでの経験で感じていることは、よい人間関係を築くには、自分から相手の気持ちを考えて、相手を元気にするコミュニケーションを取ることが大切です。よい人間関係を築いておくと、毎日が楽しくなります。また、困ったときに、周囲の人達が助けてくれます。

一つの例として、私の同級生で、同じ小学校・中学校・高校で一緒に過ごした友人の話をしてします。彼は、元来、気が短く、小学校や中学校のときには、友達とよくトラブルを起こして、先生によく叱られていました。しかし、高校に入学して彼は変わりました。別の中学校の出身の人などに積極的に声を掛け友達を増やすようになり、卒業する頃には、とてもたくさんの友達をつくっていました。卒業してからも、同学年で開いた同窓会には、ほぼ毎回出席して、世話係などを進んで引き受けました。仕事は、一時期、商売を始めたりして厳しいときもありましたが、今は、流通業の会社の社長をして立派に活躍しています。私の尊敬する友人の一人です。

最近、人間関係の悩みを解決する方法として、アドラー心理学の教えが紹介されている本を、本屋さんでもよく見ます。アドラー心理学とは、オーストリア出身の精神科医のアドラーが考えてつくり出した、人の心と行動に関する研究や治療に係る学問です。アドラー心理学では、人間関係をよくする一番の方法は、まず自分が変わるのだと言っています。また、アドラー心理学は別名、「勇気の心理学」と呼ばれており、人を勇気づけることによって、人間関係がよくなると言っています。その勇気づけで大切なことは、言葉より、相手を尊敬する心や態度が大切と言っています。これらのことから、アドラー心理学で言っていることと、私の友人が行っていたことは、結局、同じことだと思いました。

是非、皆さんも、相手を尊敬する心や態度をもって、積極的に勇気づけを行い、人間関係を良好にして、高校生活を豊かなものにしましょう。先生たちも、しっかりと環境づくりを行って皆さんを支えます。ともに頑張りましょう。